町報
きょなん

発行　鋸南町役場
編集　総務企画課
第４７０号
２９９－２１９２
千葉県安房郡鋸南町下佐久間３４５８
電話　０４７０－５５－２１１１（代）
毎月　１回

9
2007



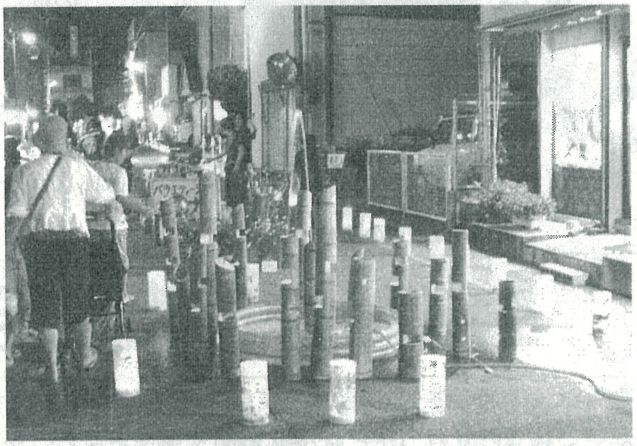
佐久間地区祭礼



宝探し（竜島海岸）



行灯まつり（中佐久間・谷地区）



夢灯り（保田駅前商店街）



灯籠流し（川尻海岸）

写真協力　松田　聡さん
江田晃一さん

きょなんの熱～い夏

今年も町内各地できょなんの夏を彩るイベントが行われました。８月は連日の猛暑でしたが、イベント会場は大勢の人で賑わっていました。きょなんの夏の夜のイベントは地域の人が灯すろうそくの灯り、谷の行灯まつりに始まり保田商店街の夢灯りプロジェクト、子ども花火大会、佐久間地区祭礼、そして最後に灯籠流し・・・天竺まで流れていきますようにと祈りをこめて流す灯籠流しは夏の終わりにふさわしい幻想的なイベントです。

現在道の駅きょなん案内所ギャラリーで夏のイベントを中心にきょなんの夏をテーマに写真を展示しています。是非ご覧下さい。〔写真展示期間　９月３０日（日）まで〕

３５年の歴史に幕（勝山小最後のブドウ狩り）

夏休みにブドウ狩りができる学校として、児童らに３５年間親しまれた、勝山小学校で８月１０日（金）、最後のブドウ狩りがありました。この日は「勝山小ブドウの父」として３５年間栽培管理に携わった、加藤武司さん（下佐久間）も来校し、全校児童の前でブドウの思い出を語りました。

加藤さんは、冬場の整枝剪定や水管理などを毎年続け、夏には見事なブドウが実るようになりました。学校はブドウの熟度を見ながら夏休みの登校日を設定。児童たちは登校した日にブドウを収穫、「ブドウ狩りのできる学校」として定着しました。

ブドウの木は全部で１８本あり、全て教室中央のテラス部分に植えられています。新校舎完成後は、現校舎が壊されるため、このブドウの木も切り倒される運命にあります。

加藤さんの子ども、孫も、勝山小でブドウ狩りを楽しんでおり、それだけに思い入れも深かったようです。全校集会で思い出を語った加藤さんは「本当に子を失うような思い」と話し、その後、児童らと最後のブドウ狩りを楽しみました。



ブドウ狩りを楽しむ児童たち

浄蓮寺の壁画完成



完成した壁画の前で

鋸南中学校の美術部生徒１１名が浄蓮寺（町）の壁に壁画を描きました。この壁には、以前鋸南二中の生徒が描いた壁画がありましたが、古くなってきたため、寺側が鋸南中に依頼し新しく描かれることになったものです。

製作は夏休みに入ってすぐに始まり、午前中の涼しい時間帯を使い、１０日ほどかけて完成しました。壁を１３の区画に分け、生徒１人１人が自由なテーマで描き、通りは見違えるほどに明るくなりました。

空手道勝山会　日本武道協議会少年武道優良団体表彰される!!

少年武道の普及振興に顕著な成果を挙げた団体として剛柔流空手道勝山会が日本武道協議会少年武道優良団体に推挙され８月４日（土）日本武道館で開催された「平成１９年度全日本少年武道錬成（空手道）大会」開会式において表彰されました。

勝山会はこの大会で小学３・４年生の部（２０８チーム参加）で見事３位と大健闘、敢闘賞を授与されました。出場メンバーは町田慎弥（しんや）選手、田村典大（のりひろ）選手（勝山小３年）黒川東図（もとえ）選手（勝山小４年）。

勝山会を指導している総師池田勝さんは「多年の青少年健全育成が認められ大変喜ばしい事です。今後も日本一を目指し切磋琢磨していきます」と語っていました。



勝山会の選手たち

千葉県少年野球友遊ボール大会　保田パワーズブロック第3位!!



保田パワーズの選手たち

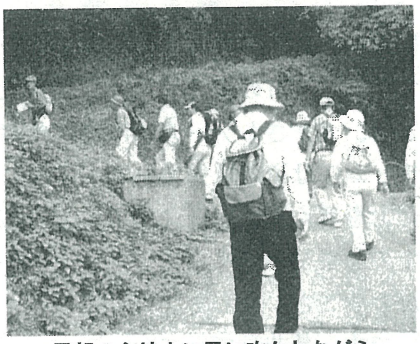
小学校３年生以下を対象とする「安房郡市友遊ボール大会」が７月１日（日）館山市民グラウンドで開催され、保田パワーズ、勝山ファイターズの両チームが見事ブロック優勝を飾り、袖ヶ浦市で開催された「第１６回千葉県少年野球友遊ボール大会」（全６０チーム参加）に出場しました。

炎天下の中熱戦が繰り広げられ、勝山ファイターズは１勝１敗で優勝決定戦進出を逃しましたが、保田パワーズは２戦２勝で優勝決定戦へ進出しました。決定戦では飯野少年野球クラブ（富津市）と対戦、３－４と惜敗し３位入賞となりました。

きょなんの鎌倉古道をハイキング！

８月は早朝ハイキングでいつもより２時間早く出発。
きょなんの鎌倉古道を歩くコースで、佐久間明下から林道へ上がり奥山方面へ。途中ちょっと寄り道して山神様へお参りした後、昔平群の天神様へ行く時通ったと言われる道や房日新聞で紹介された古道を歩いていると、道端にお地蔵様や馬頭観音がありました。また奥山から佐久間ダム湖へぬける途中峠の地蔵様にも出会えます。うっかりすると気づかず通り過ぎてしまいそうになりますが、案内人の川﨑さんのトークに一同足を止め両手をあわせました。お地蔵様にはお酒が供えてあり、民間信仰が地域の中に残っていることを実感できました。

８月は猛暑続きでしたが、稲刈りをしている人に出会い、栗の青い実を見つけ、吹く風に一足速い秋の訪れを感じることができました。


早朝の心地よい風に吹かれながら

青少年相談員主催サマーキャンプ開催

鋸南町青少年相談員（白石昌祐会長）主催で８月１１日（土）～１２日（日）に岩井袋野球場を会場に１泊２日のサマーキャンプを開催しました。当日は、中学１年生２８名が参加して３班に分かれて青少年相談員と一緒になって交流を深めました。

１日目は、テント張りを行い、竹細工、スポーツ交流、夜にはカレー作りと慣れない野外作業もありましたが、参加者同士助けあって作業を進めました。

２日目は、美化作業、すいか割りなどを行い参加者、主催者ともに疲れが見えはじめましたが、無事に全員揃って全日程を終了しました。参加者からは「楽しかった」「流れ星を見ることができてうれしかった」などの声が聞かれました。


みんなでテント張り

三芳病院による医療講座開催

７月３１日（火）中央公民館にて三芳病院による医療公開講座が行われました。当日は町内外から６３名の方が参加され、同院の田中精神科医より「お酒の効用と害について」の演題で、アルコール依存症を中心に身体への影響から適正飲酒量まで、幅広い内容の講義が展開されました。参加された方からは「飲む機会が多いので勉強になりました。」「依存症の怖さを知ることが出来ました。」など様々な感想が聞かれました。

同院では今後もこのような講座を安房各地に展開していくとのことです。


みなさん真剣に聴いていました

いきいきアドバイザーに３名認定

安房３市１町の中で初の『千葉県農山漁村いきいきアドバイザー』として、刈込英子さん（市井原）、清水由子さん（中佐久間）、三橋美子さん（岩井袋）の３名が千葉県知事から認定され、８月１０日（金）県庁で認定証交付式が行われました。

いきいきアドバイザーとは、地域の農林水産業の振興や活性化を図るため、活力ある農山漁村づくりに積極的に取組み、経営向上や地域の活性化のために手助けをすることを目的として、活動して下さる方々です。


左から三橋さん、清水さん、刈込さん

テレビ東京「ガレッジ×ビレッジ」の収録が行われました！

毎週月曜日の夕方６時３０分から放送されているテレビ東京「ガレッジ×ビレッジ」の収録が８月２２日（水）に勝山地区で行われました。

番組の内容はガレッジセールと豪華ゲスト（今回は青田典子さんと森三中の皆さん）が勝山地区で借り物競争を行い、制限時間内に見事クリアできたら、町のオリジナルＣＭを放送することができる！ということで、ゴリさんチームには港通りおかみさん会が応援し、川田さんチームには道の駅弁チームが応援しました。各チームとも最後まで全力を尽くしました。さて、どちらのチームが勝ったかは放送を見てのお楽しみに！

地域のみなさん、ご協力ありがとうございました。

テレビ放映は９月２４日（月）です。是非見て下さい。



ガレッジセールとゲストのみなさん

城西大学経営学部３年生　インターンシップの実施

城西大学経営学部では、経営学の知識や理論が実際の企業や組織の現場でどのように活かされているかを学ぶため、３年生を対象とした「ビジネスインターンシップ」という科目を設けており、夏休み期間を利用して、毎年実施しています。

今年は８月６日（月）～１０日（金）までの５日間、９名の学生たちが役場関係、精密光学機器工場、商工会関係（商工会事務、中華飯店、民宿・旅館、プチホテル）にそれぞれ分かれ研修を積みました。

最終日には役場で意見交換会を開催し、白石町長はじめ関係課長、商工会職員を前にそれぞれ感じたことなどを報告しました。学生たちは「就職戦線前に貴重な体験ができた」「お世話になった受け入れ先の方々に感謝し、充実したインターンシップであった」と語っていました。



意見交換会の様子

まちづくり支援事業補助金・交付団体決定

「魅力的で活力ある鋸南」を創造するために、今年度から新設した「まちづくり支援事業補助金」制度。

この補助金交付団体が決定しました。今回決定したのは５団体で、それぞれ独自の視点からまちづくりをしようとするもので、活発な活動が期待されます。交付団体名と活動予定内容は下記のとおりです。

平成１９年度まちづくり支援事業交付団体一覧

番　号	団　体　名	事　業　名	事業の目的
1	鋸南町加工グループ	農産物加工による特産品づくり	菜花の茎など捨てられていた部位を利用した加工品づくりや、放置されている夏みかんの有効活用、また鋸南で栽培された大豆使用による味噌作り等の特産品開発
2	港通りおかみさん会	港通りおかみさん会オリジナル煎餅商品開発	鋸南の捕鯨の歴史や特産品であるワカメ、はばのり、ヒジキ、鯨、桜を活かしオリジナル煎餅を作り、手作りの土産品を観光客、又町民に広くアピールし、商店会の活性化につなげる
3	日本花の会鋸南支部	花木植栽による景観美化活動	ふるさと鋸南を花いっぱいの憩いの町にするため、公共施設等の美化活動と花木の植栽を行う
4	きょなピカ実行委員会（てれすぱ企画）	きょなんまちピッカピカッ計画	地場再活性を目的にシャッター街にNPOきょなんフィルムコミッションを設置、多くの撮影を獲得し「あーとなきょなん」として町をPRする
5	鋸南町農水産物等直売所組合	生産者委託販売所の運営	道の駅の活性化を図り、地元生産物直販を通じて町知名度の向上を図るとともに観光客誘致のPR活動を行う

家庭教育通信No.74 すくすく

兄弟姉妹

自分が兄弟姉妹よりすごく劣っている気がして、落ち込んだことはありませんか？現在のこどもも、そんな気持ちの悩みをもつこどもがいます。そんな気持ちにさせるのは、まわりのおとなたちではないでしょうか。特に親から比べられて傷つく子どもは少なくありません。

事例を基に「比べられる」ということについてお話したいと思います。

自分の姉弟に対して、

「お姉ちゃんはきれいだね」「弟さんは頭いいね」言葉にした本人には比べているつもりはありません。善意での言葉です。しかしながら、言われた妹や兄は少なからず傷つくものです。これを考えすぎと思われる方もいるとは思いますが、こどもの感受性は敏感です。

特に一番重く感じることは、「成績」です。

事例

姉Aと妹Bは6歳離れています。姉Aは中学・高校と生徒会役員で友達も多く妹Bのあこがれの姉でした。姉と同じ私立中学に入るため、同じ塾に通って頑張りました。

姉の大学受験と妹の中学受験は同じ年で二人とも希望どおりに合格しました。妹Bに不安は全くなく誇らしげに入学式を迎えました。

姉は想像以上にこの学校では有名人でした。まだ、二、三年しかない先生以外には、みんな「○○（A）の妹か？」と聞かれました。

そのうち、Bに姉と同じことを期待していることがわかってきました。「生徒会の役員は？」「英語劇の主役をやるのでは」

そして決定的なことがおこります。ある先生から、テストを返されながら、

「君は・・姉さんの妹だよね」

と言われたのです。そうです。姉さんの妹に決まっています。最初の定期試験は中の上、一学期の通知票も真ん中ぐらいでしたが、姉の成績になれている家族は努力が足りないといいます。

これは極端なケースですが、なにげない一言が本人には重くのしかかるものです。

有名な紫式部の兄も、彼女よりずっと勉強ができなかった、ということはご存知でしょうか。

学者である父が、子どものころ兄に勉強を教えているのですがなかなか覚えません。そばで聞いている妹がびっくりするほど理解がいいので、父は「この子が男の子だったらなあ」と嘆いたそうです。

子どもたちは、大人へと変化していく時期に、心身ともに揺れながら様々な進路の選択を迫られます。このような時期に「どうせ自分なんか」というような劣等感を持っていたらどうでしょうか。自分のもっている力を十分に発揮できず、また、発揮しようともせず終わってしまうのではないでしょうか。

劣等感を強くもっている子どもたちに、兄弟姉妹と比べられることが原因になっている場合があります。

今までにきょうだいを比べて比較し、子どもが傷ついているのに気づかないでいたことはなかったでしょうか。

きょうだいを比べることに意味はありません。また、親の理想は必ずしも子どもがもっている理想ではありません。

その子はその子として等身大に見てあげることが大切です。その子が自分を好きになり、自分を大切にし、また、他人を認めながら成長をすることができればなによりではないでしょうか。

教育委員会
電話　55—2120

健康通信

「貧血」

貧血とは、からだ中の細胞・組織に酸素を運ぶ役割を担っている「ヘモグロビン」が減少しているために、体内が酸欠状態になっていることをいいます。大きく分けて次の3点が原因として考えられます。貧血といわれたらその原因をはっきりさせることが大切です。

〈貧血の原因〉
①ヘモグロビンの材料である「鉄分」の不足
②血液を造る「骨髄」の機能不全
③「出血」による血液の喪失

②は骨髄が血液を作らない状態で血液のがんや難病などがこれに分類されます。

③は自分では気がつかない・気にしない程度の出血でも、長く続けば貧血になるものです。痔や胃潰瘍、子宮筋腫が貧血から発見されることがあります。

①は貧血の中で最も多い鉄欠乏性貧血です。鉄欠乏性貧血は圧倒的に女性に多くみられます。女性は月経や妊娠・出産などの生理機能面で貧血になりやすい条件がある上に、極端なダイエットや偏食などによる影響も原因となります。

鉄欠乏性貧血を防ぐ食生活の心がけは以下のとおりです。

○インスタント食品・加工食品にたより過ぎず、バランスのよい食事をする。

○赤身の肉、魚、乳製品など良質のたんぱく質をとる。

○動物性食品と植物性の食品をバランスよくとる。（動物性食品中のヘム鉄のほうが植物性食品に含まれる非ヘム鉄よりも体内への吸収率はよいが、同時にコレステロールを多く含む食品が多いので注意が必要）

○葉酸・ビタミンB12・ビタミンCを多く含む食品をとる。（これらには造血作用があり鉄分と同時に取ると吸収率が高まる）

貧血によい食品の代表としてレバーが上げられますが、そのほかにもゴマ・ほうれん草・パセリ・いわし丸干し・アサリ・焼海苔・ひじきなども効果的です。

（保健福祉課健康推進室）

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（66）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むことなどです。次はあなたもネットワークの一員です。

①お弁当、パン、洋菓子などの製造販売をしている商人の家に嫁いで、２４年が過ぎました。朝早くから製品のひとつひとつに気を配りながら、お客様に満足していただけるものをと日々、頑張っています。
②お店に来られるお客様や、配達先でのお客様との温かい会話が私の元気の源になっています。色々な方に出会える事によって、喜びを与えていただいているのだと感謝しています。
③保田駅前通り商店街では８月１１日に「保田の宝、夢灯り」というイベントを行いました。地域の幼稚園児や小学生たちに絵を描いていただき、ラミネートし、円形に丸めて行灯にしてローソクをたて商店街の両脇に灯りをともしました。１人の力ではできない事も大勢の人の協力で実現できるのだと実感しました。商店街のイベントに町も地域の人達も参加していただけたら、町の活性化につながるのではないかと思います。



角田　ゆき子さん（中道台区・自営業）

次回は重田　朋子さん（大帷子下区）へバトンタッチされます。



石﨑　智さん（大帷子下区・会社員）

①高校卒業後、船橋にある食品会社に入社したのですが、やっぱり都会は合わず生まれた町に戻ってきました。今は館山市にある運送会社でトレーラーに乗っています。
趣味はドライブです。最近は仕事が忙しいせいかあまり行ってません。
②仕事でよく高速道路を利用するんですが、料金所で働いている人が、ご苦労様・お気を付けてと言うささいな一言にうれしく思います。その一言が言えない大人が最近は多いですからね。
③最近、昔と違って外で遊ぶ子供達の姿を見なくなりました。もう少し子供達が自然と触れ合いながら遊べる場所などがあっても良いかと思います。まだまだいろいろな問題はありますが、少しずつ解決し住みやすい町づくりに力をいれていただきたいと思います。

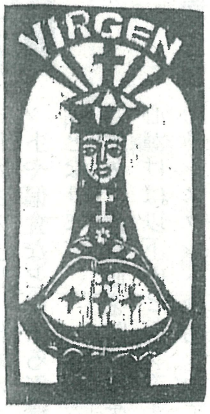
次回は仲野　潤一さん（吉浜区）へバトンタッチされます。

メキシコインディオの魂を感じる
「今井俊木版画展」開催中

菱川師宣記念館では、9月9日（日）まで、「今井俊木版画展　メキシコインディオたちの魂」を開催しています。メキシコの魅力にひかれ、メキシコインディオの村々を尋ね、現地の祭りや風習、伝説などを取材した今井俊先生は、その呪術的で幻想的な世界を、独特の表現で木版画におこし、今も鋸南町の山間で制作活動をしています。また直江みちる夫人とともに絵本画家としても活躍中で、今回は、その原画も公開しています。そして先生が収集したメキシコの民俗衣装や祭のおもしろい仮面など、めったに見られない資料も展示しています。
精霊、人間、動物たちが、一体となって織りなすメキシコインディオの幻想的な世界を、白黒の木版画で素朴に表現するちょっぴり不可思議な今井ワールドが広がります。ぜひお子さんと見てほしい展覧会です。

町民入館料　大人　二〇〇円
小・中・高校生　一〇〇円

菱川師宣記念館　☎55-4061



聖母像

歴史資料館

●連載180

下佐久間村殺人事件

富永家文書の記録

富永家文書は、江戸時代、旗本竜島酒井家の領地だった下佐久間村の名主、富永家に残された膨大な村方文書で、その数約三〇〇〇点にも及びます。現在は資料館に保管され、古文書を読む会により、長年解読作業が進められてきましたが、内容を読み解くにつれ、当時の村の様子やしくみ、さまざまな事件がよくわかる貴重な資料です。その中から、下佐久間村でおこったある殺人事件の話です。

文化七年（一八一〇）七月十九日夜、下佐久間村田町の重右衛門宅で、長五郎という男が、音助という男に斬りつけられました。長五郎は手当の甲斐なく二十一日夕刻に亡くなります。この殺人事件をめぐって、ことの顛末、原因、関係者の聞き取りなどの届出文書が、その後頻繁に村方から役所へ提出されることになります。富永家文書に残されたこの事件の文書をひもとくと、かなり複雑な事件だったことがわかるのです。

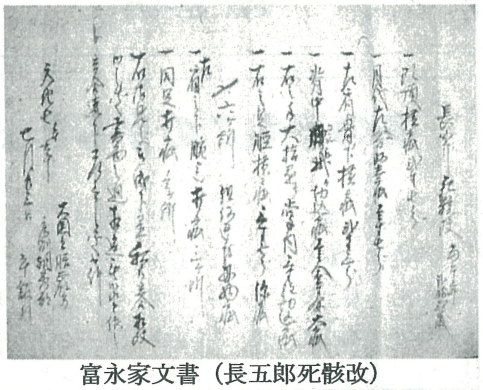
長五郎は平舘村（南房総市千倉）の住人で、この時、かんという女を連れていました。そしてかんは、音助の妻だったのです。長五郎は、音助の妻を連れて平舘村を出奔、下佐久間村まで来た時、日も暮れ、一夜の宿に、かねて知り合いだった重右衛門の家に泊めてもらいます。そこへ逆上して追いかけてきた音助に切り殺されたというわけです。あやうく難を逃れたかんと重右衛門は、家を逃げ出し、重右衛門は、たまたま行き合わせた留五郎という男に女を預け、そのまま行方知れずとなります。さてそのあとの処理で、とばっちりを受けたのは、重右衛門の親類の三左衛門でした。

妻を取られた夫の凶行か

二十一日夜、音助が重右衛門宅にやって来て、あの女は私の妻だから、所持品を預かりたいと言います。しかし当の重右衛門は、行方不明なので、親類の三左衛門が預かっていました。

そして二十三日、長五郎の死骸改めが、平舘村の親類、縁家、村役人と下佐久間村役人立会いで行われます。その死骸改め書によると、長五郎二十二歳。頭、額、左肩、背中から腰、右手のひら、右足すねにつごう六ヶ所の刀疵。特に背中から腰にかけての切り込み疵が長さ一尺一寸と大疵で、そのほか打ち疵もあり、かなり恨みのこもった犯行だとわかります。

その夜、重右衛門宅に再び音助がやって来て、女の所持品を渡せと迫ります。そこへ運悪く、いつまでも預かっておけないので、重右衛門に引き渡してくれと、留五郎がかんを連れて来ました。それはその通りで、たまたま通りかかり、逃げてきた女を助けてくれるよう重右衛門に頼まれただけなのですから。三左衛門は困りました。なにしろ当の重右衛門は、事件当夜以来、どこへ行ったか行方不明なのです。留五郎は、もし引き取らなければ、重右衛門宅へ女をこのまま置いてゆくと言います。音助はかなり頭に血がのぼっていて、そのまま捨て置けば、なにをするかわかりません。長五郎の件で来合わせていた平舘村の喜兵衛、源兵衛に相談すると、地頭所の検分が済むまでは預かってほしいと言われ、しかたなく喜兵衛、源兵衛立会いで、三左衛門がその女かんと所持品を一時預かることになりました。（続く）



富永家文書（長五郎死骸改）

生涯学習 みんなで学ぼう

「夏休み音楽（うた）教室」



お腹から声を出して

公民館では、「夏休み音楽（うた）教室」を開催しました。

この教室では、大人も子どもも一緒に楽しく歌を歌いながら、発声練習や合唱の楽しさを学びました。合唱の楽しさは、大勢の声が合わさって美しいハーモニーが形づくられるところ。一人で歌うよりも断然楽しく感じます。それに、思い切り声を出すといいストレス解消にもなるんですよ。

講師は、原悦子先生で２０年近くも公民館で「ポピーコーラス」というサークルで活躍しておられて、アニメソングや童話、最近流行の歌まで幅広く教えていただきました。参加した人からは「歌って楽しい」などの感想が寄せられました。



わんぱく登場



慶汰くん　０歳６か月

〔二村　聡さん　第１子　中道台〕

少し勇み足でママのお腹から出てきたら桃の節句の日でした。男女共同参画の今日この頃だから気にしないし、僕の誕生日は日本中がお祝いしているんだからウレシイね。今後の抱負は寝返り↓腹ばい↓お座り↓はいはい↓たっち↓あんよと順調に成長して、来年の今頃は木刀を持って素振りをしている計画です。

桜だより

～害虫の防除～

桜の葉を食用とするモンクロシャチホコ（毛虫）による食害が発生しています。

モンクロシャチホコは、葉の裏に産み付けられた卵からふ化し、数十匹で群れをつくり葉を食べ始めます。幼虫の体の色は赤っぽく、成熟すると黒色に変わり、黄白色の長い毛が生じて5㎝程の体長になりますが、食べられた桜の葉は、最初は淡褐色かすり状になるのが特長です。その後は短期間で葉を食い尽くします。また、花芽も食べられてしまいますので翌年の開花にも悪影響を与えます。見つけたら早めに防除して下さい。

【防除対策】

防除はふ化前の卵の除去が一番ですが、ふ化後でも最初は集団で固まっているので、この時期にケムシ用の殺虫スプレーを直接噴霧するか、葉や枝ごと切り取ることで、簡単に防除できます。少量の桜に殺虫剤を散布する場合は、スーパーの園芸コーナーでも購入できるオルトランCのエアゾールが良いでしょう。

このエアゾールは、殺虫殺菌剤で、食毒、接触、浸透移行性を兼ね備え、毛虫やアブラムシなど適用範囲が広く、ウドンコ病などにも効果があり手軽にスプレーできます。ただし、冷却効果があるので葉の表面から30㎝以上離して噴射するよう注意して下さい。併せて、台風に備え支柱及び結束の確認もし、倒木の被害を避けましょう。



食害にあった桜



モンクロシャチホコの幼虫

あの子もこの子もきょなんの子

（7月25日から8月24日迄の届出分）
おめでとう！

名前	生年月日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆秋葉 凜（りん）ちゃん	H19．7．27	亮・かおりさん（第1子）	竜島	明るく元気な子になってほしい。
☆中山 康生（こうせい）くん	H19．7．29	雅之・直美さん（第1子）	中佐久間	元気に育ってね。
☆明石 航汰（こうた）くん	H19．7．31	秀之・めぐみさん（第2子）	大崩	兄弟仲良く元気に育ってネ！

B&GNEWS

◆温水プール開放時間
10：00～21：00
※12：00～13：00・17：00～18：00は休憩

◆休館日　月曜日

◆プール利用料金
（町民）　小中学生200円・一般400円
※幼児は無料

《平成19年度　2期水泳教室生徒募集》

9月から第2期水泳教室を開催します。

★幼稚園　☆イルカコース　☆ラッココース
★小学生　☆初級中級コース
★小学生～中学生　☆選手コース　☆育成コース
★高校生以上　☆リフレッシュウォーキング　☆生き生き貯筋
☆アクアビクス　☆腰痛改善　☆初級水泳
※新規参加者・初心者大歓迎です。
◇受付開始　9月1日（土）9：00
◇問合せ先　B&G海洋センター　☎55－4411

鋸南病院“ふれあい広場”

鋸南病院では、毎月「ふれあい広場」健康教室を開催しています。今回のテーマ「みんなでやろう！ストレッチ体操」と題して当院理学療法士　鈴木範彦が講演します。

また、質問などにお答えしますので、お気軽にお出かけ下さい。

◇日　時　9月27日（木）13：30～
◇場　所　鋸南病院1階待合室
◇問合せ先　鋸南病院　☎55－2125

老人福祉センター「笑楽の湯」休館日

9月　18日（火）25日（火）
10月　1日（月）

9月のお風呂の日は9月26日（水）「ももの葉風呂」

◇問合せ先　老人福祉センター
◇電話番号　☎55－8830



介護通信　「福寿草」

介護食の展示会に行ってきました！〈介護者の集い視察研修〉



7月２８日（土）に社協バスに乗って出かけました。参加者は２８名でバスは満席でした。噛むことや飲み込むことが困難な方のための食品、食事制限のある方のための食品等が所狭しに展示されており、業者の方が丁寧に説明して下さり、試食もさせてもらいました。毎年、便利な商品が出てきており、上手く利用すれば介護の手間もいくらか省けるのかなと思います。サンプルもたくさん頂きました。

昼はヘルシーな豆腐料理を会食し、午後は千葉県立美術館でクラシックの生演奏を聴き、「ユトリロ展」を鑑賞しました。

町では、介護の知識を高めて頂き、介護者同士の交流会をもつことで少しでも介護者の皆様の負担を軽減して頂くことを目的として、「介護者の集い」を年に６回程開催しています。まだ、参加されたことがない方、「百聞は一見にしかず」です。今後もいろいろな企画をご用意していきますので、是非、お気軽にご参加下さい。

地域包括支援センターからのお知らせ
介護者の集い（調理実習）

病気や加齢により噛む･飲み込むという機能が低下することがあります。低下しないための、また低下してしまった時の対策や調理の工夫を学びたいと思います。

日　時：9月21日（金）　１０：００～１４：３０
場　所：鋸南町保健福祉総合センター「すこやか」２階　調理実習室
講　師：亀田総合病院　言語聴覚士、管理栄養士
持ち物：三角巾、エプロン
参加費：無料

※参加を希望される方は準備の都合上、９月１４日（金）までに地域包括支援センターまでご連絡下さい。（☎５０－１１７２）

秋の全国交通安全運動

9月21日（金）から9月30日（日）まで

～ 油断せず　いつも心に　初心者マーク ～
～ 夜の道　安全サイン　反射材 ～

1．高齢者の交通事故防止
2．飲酒運転の根絶
3．夕暮れ時と夜間の歩行中・
　自転車乗車中の交通事故防止
4．後部座席を含むシートベルトと
　チャイルドシートの正しい着用の徹底



千葉県交通安全対策推進委員会

NHK 学園生涯学習通信講座

受講生募集中！

NHK 学園では、趣味から資格まで幅広いジャンルの通信講座を開講しています。丁寧な添削で、初めての方でも安心です。まずは、無料の案内書をご請求下さい。

講　　座：俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、写経、水彩画、絵手紙、写真、文章教室、古文書、漢方薬膳、ハーブ、折り紙、ハングル、医療事務、介護事務、簿記など
受講期間：３ヶ月～１年（講座により異なります）
受講申込み：年中受付
案内書請求・問合せ先
NHK学園　☎０４２－５７２－３１５１（代表）
無料案内書請求フリーダイヤル
０１２０－０６－８８８１

佐久間小学校閉校記念誌　寄稿のお願い

本年度をもって１３５年の長い歴史に幕を閉じることとなった鋸南町立佐久間小学校では、閉校に向けての準備を進めています。

現在、記念誌作成に向けて、卒業生の方々を中心に当時の思い出を原稿に綴っていただいているところです。

つきましては、更に広く地域の方々からも佐久間小学校の長い歴史の中の思い出を寄せていただきたく存じます。よろしければ、下記の要領で寄稿下さいますようお願いいたします。

１．原稿　６００字程度
（用紙については、特に指定はありません）
当時の活動している写真等ありましたら同封下さい。
２．期限　９月２１日（金）までにお願いします。
３．方法　①佐久間小学校までお届け下さい。
（郵送、ファックス又は下記アドレスまでメールで送付して頂いても構いません）
②ご連絡頂ければ直接頂きに伺います。

佐久間小学校閉校実行委員会委員長　早川三喜雄

連絡先　佐久間小学校
〒299-2113　鋸南町上佐久間１３
☎　５５－８７１１
Ｆａｘ　５５－８７１２
Mail　sakusyou@town.kyonan.chiba.jp

第２６回亀田介護員養成研修（２級）受講生募集

研修日時　１１月５日（月）～１月２９日（火）
９：００～１６：３０（全２２回）
受講料　７０，０００円（テキスト代込み）
定員　２０名
申込み方法　１．履歴書（市販の物使用、写真貼付）
２．志望動機（４００時詰原稿用紙１枚）
３．返信用封筒（９０円切手貼付、宛先記入）
以上の３点を郵送若しくは持参
申込み締切　１０月５日（金）必着
選考方法　書類選考及び面接審査
試験日：１０月１７日（水）
その他　教育訓練給付金制度を利用できます。
申込み・問合せ先
〒296－8602　鴨川市東町９２９
亀田総合病院　継続学習センター
☎０４－７０９９－１１６５

平成１９年度　城西国際大学公開講座　受講生募集

今年度も城西国際大学公開講座を開催します。興味のある演題のみでも結構ですのでお気軽にご参加下さい。

テーマ【房総を考える・・・歴史と文学のほうから】

第１回
日　時　１０月６日（土）１４：００～１５：３０
演　題　房総の海と姫神～オトタチバナヒメとタマヨリヒメなど

第２回
日　時　１０月２０日（土）１４：００～１５：３０
演　題　「東の果て」への遠い噂～若き鴨長明を起点として

第３回
日　時　１０月２７日（土）１４：００～１５：３０
演　題　九十九里と「智恵子抄」～空・海・千鳥など

◇主　催　鋸南町教育委員会・城西国際大学
◇会　場　鋸南町立中央公民館
◇受講料　無料（３講座受講された方は、大学から修了証が授与されます）
◇申込み・問合せ
教育委員会　生涯学習係　☎５５－２１２０

千葉第２０期　災害救援ボランティア講座

災害救援ボランティア推進委員会では、阪神・淡路大震災の教訓をもとにして、災害時に救援ボランティア活動を希望する人を対象に「災害救援ボランティア講座」を開催しています。

講座では、講義の他にＡＥＤ・心配蘇生法などの上級救命講習も実施します。（消防局から上級救命技能認定書が交付されます。）

日　程　１０月１０日（水）～１２日（金）・
１１月　３日（土）　全４日間
会　場　▼１０日：千葉市消防局
▼１１日・１２日：千葉県消防学校
▼１１月３日：千葉県社会福祉協議会
講座内容　講義及び実技研修
定　員　４０名（申込先着順）
参加費用　一人１３，９００円（学生９，９００円）
（教科書、教材費、保険料の実費として）
申込み・問合せ先
災害救援ボランティア推進委員会
☎０３－３５８４－４０８５（代表）

東京湾周辺地域、千葉・房総地域における高速道路料金割引社会実験中

東京湾アクアラインや富津館山道路などがさらに利用しやすくなります。ＥＴＣ車を対象に、通行料金を割引する社会実験を開始しました。

①東京湾周辺地域などにおける「ベイ割」

【第１弾】９月２４日（月）まで

アクアライン時間帯割引

「普通車１，５００円」（通行料金の５割引）

（６：００～９：００、１７：００～２０：００）

【第２弾】９月２５日（火）～１０月２８日（日）

特定区間割引

浮島 IC・首都高速道路～東関道・新空港道（富里、成田、大栄、佐原香取、潮来、新空港）、千葉東金道路（山武成東、松尾横芝）の IC 間の料金を「湾岸ルート料金＋500 円（普通車の場合）程度」に割引ます。（終日割引）

例：浮島ＩＣ～新空港ＩＣ

４，８２０円⇒２，８５０円

【第３弾】１０月２９日（月）～実験終了日（未定）

第１弾と第２弾で実施した割引を同時に実施。

②房総地域における「時間帯割引」

富津館山道路、圏央道、東京湾アクアライン連絡道

「通勤割引　５割引」

（６：００～９：００、１７：００～２０：００）

富津館山道路、圏央道

「深夜割引　３割引」（０：００～４：００）

※なお、実験終了日時は未定

料金の割引に関するお問合せ

NEXCO 東日本お客様センター

ナビダイヤル　☎０５７０－０２４－０２４

（２４時間受付）

PHS・IP 電話のお客様　☎０３－５３３８－７５２４

詳しくはこちらで

NEXCO 東日本ドライブプラザ

http://www.driveplaza.com/dp/ETC

公民館主催教室参加者募集

きょなんの歴史観光ガイドボランティア養成講座

町の歴史を学びながら、観光ガイドができるように養成講座を行います。

保田（保田海岸と夏目漱石 他）・勝山（源頼朝上陸地 他）・佐久間（十王堂 他）の３コースでお好きなコースをお選び下さい。

保田コース

１．	９／２７（木）	鋸南の歴史講座（中央公民館）
２．	１０／１１（木）	現地巡り（現地）
３．	１０／１８（木）	歴史講座（中央公民館）
４．	１１／　８（木）	ガイド実践（現地）
５．	未定	他町のガイド研修視察（現地）
６．	未定	まとめ（中央公民館）

勝山コース

１．	９／２７（木）	鋸南の歴史講座（中央公民館）
２．	１０／１１（木）	現地巡り（現地）
３．	１０／２５（木）	歴史講座（中央公民館）
４．	１１／１５（木）	ガイド実践（現地）
５．	未定	他町のガイド研修視察（現地）
６．	未定	まとめ（中央公民館）

佐久間コース

１．	９／２７（木）	鋸南の歴史講座（中央公民館）
２．	１０／１１（木）	現地巡り（現地）
３．	１１／　１（木）	歴史講座（中央公民館）
４．	１１／２２（木）	ガイド実践（現地）
５．	未定	他町のガイド研修視察（現地）
６．	未定	まとめ（中央公民館）

※開催時間は１３：３０～１５：３０です。

◇講　　師　笹生浩樹学芸員
◇募集人員　１０名
◇参加費用　無料
◇申込み・問合せ先
中央公民館　☎５５－４１５１
（受付時間　８：３０～１７：００）
◇締め切り　９月２１日（金）まで

納税はお早めに！また、忘れないためにも口座振替が便利です。

固定資産税（第３期）は１０月１日（月）が納期限です。

くらしのカレンダー９月

7月　4日（水）～9月　9日（日）　「今井俊木版画展」（菱川師宣記念館）〔P６参照〕
9月　7日（金）　運動教室「E-body・昼の部」（保健福祉総合センター）
　　8日（土）　鋸東三区祭礼
　　9日（日）　鋸南中学校運動会（鋸南中学校）
　11日（火）　健康相談　１３：３０～１４：３０（老人福祉センター“笑楽の湯”）
　12日（水）　運動教室「E-body・夜の部」（保健福祉総合センター）
　14日（金）　子育てサロン（保健福祉総合センター）　午後：乳幼児救急医療講習会
　　心配ごと相談（ボランティアセンター）問合せ先　社会福祉協議会　☎５０－１１７４
　15日（土）～16日（日）　保田地区祭礼
　16日（日）　佐久間小学校・幼稚園秋季大運動会（佐久間小学校）
　18日（火）　運動教室「E-body・昼の部」（保健福祉総合センター）
　19日（水）　一日ハローワーク（役場１階相談室）問合せ先　まちづくり推進室　☎５５－１５６０
　　集まれお友だち！勝山保育所開放　１０：００～１１：００
　20日（木）　結婚相談日（役場３階小会議室）問合せ先　地域整備室　☎５５－４８０５
　　（相談員：三瓶　美里生氏・中村　勇氏）
　20日（木）　集まれお友だち！保田保育所開放　１０：００～１１：００
　21日（金）　障害者の相談・交流会（保健福祉総合センター）　問合せ先　保健福祉課　☎５０－１１７１
　22日（土）　保田小学校・幼稚園秋季大運動会（保田小学校）
　23日（日）　奥山地区祭礼
　24日（月）　大崩地区祭礼
　26日（水）　お風呂の日「ももの葉風呂」（老人福祉センター“笑楽の湯”）〔P８参照〕
　27日（木）　オアシス　家庭教育相談　１９：００～２１：００（中央公民館）
　　ふれあい広場「みんなでやろう　ストレッチ体操」（鋸南病院）〔P８参照〕
　　運動教室「E-body・夜の部」（保健福祉総合センター）
10月　4日（木）　運動教室「E-body・夜の部」（保健福祉総合センター）

家庭教育学級

みどりご学級　９月２０日（木）１０：００～
明日の親学級　９月２５日（火）１０：００～
家庭教育相談（月～金　※祝日は除く）鋸南町教育委員会　☎５５－２１２０

休日救急病院のお知らせ（９月）

９月１６日（日）
館山病院（館山市）　☎２２－１１２２
９月１７日（月）
富山国保病院（南房総市）　☎５８－０３０１
９月２３日（日）
館山病院（館山市）　☎２２－１１２２
９月２４日（月）
鋸南病院　☎５５－２１２５
原クリニック（館山市）　☎２４－５７１１
９月３０日（日）
赤門整形外科内科（館山市）　☎２２－０００８
１０月　７日（日）
小林病院（館山市）　☎２７－３８１１
東条病院（鴨川市）　☎０４－７０９２－１２０７
１０月　８日（月）
鋸南病院　☎５５－２１２５

土・日曜日、祝日は安房医師会病院も休日当番医
☎２２－２５１１

写真さしあげます。

広報に掲載した写真をさしあげます。
一部希望に添えない場合もあります。
◇総務企画課 広報担当
☎５５－４８０１

人の動き・・・・・

世帯数	３，７６７世帯	（－ ５）
人　口	９，７４７人	（－ ５）
うち男	４，６８０人	（－ ３）
女	５，０６７人	（－ ２）

８月１日現在（前月比）

善意の寄付

第162・163期空挺レンジャー学生一同
10,000円（景観整備寄付金）
飯田　節子さん（本郷浜区）
100,000円（景観整備寄付金）
鋸南町保田漁業協同組合
120,000円（消防団活動費寄付金）